



[ou]

1. オウ (英語アルファベットの第15文字)
2. (電) ohm の略

ABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナーABCなら何でもありよこのコーナー

On an errand/ オンアンエランド ヤボ用

落語っぽく言えば「おや、あんさん。どこお行きなはんの?」「はあ、ちよいとそこまで」てな感じ? 大した用事じゃなくて、**ちょっとそこまで**お使いに、というときの on an errand (または on errands) です。errand は「使い走り」の意。これはしょっちゅう使えそう。

・ Where's she?

(彼女どこ行ったの?)

She's out on an errand.

(ちょっとヤボ用で出掛けてるよ)

Only you could have done it!/ オンリーユウクツヴダンイット さっすが!

日本語で言えばカンタンなのに、イヤに長いフレーズやんか。でも我慢。相手がなにか大したことを成し遂げたときにホメる言葉がこれ。直訳すれば、日本語で言うところの「**君しか出来ん!**」といやはや同じですね。なんか言いにくいワ、もっと簡単なのじゃなきゃ許さん、というあなたには思いっきりシンプルな **Good job!** (やったじゃん!) を教えよう。発音は「グッド・ジョブ!」じゃないぞ、「グッジャブ!」と短く短く。

On purpose/ オンパーパス わざと

知っているがわざと、とはなかなか**意地悪**です。でもたまにはそれくらいの根性を出さなければ、世の中渡ってゆけませぬ。purpose は受験生にお馴染みの「目的、意図」の意。また on purpose は「わざわざ~する」でも使えます。

・ Hey, You stepped on my toes!

(あんた、私の足を踏んだわね!)

No offence, I just did it on purpose.

(あら、悪気はないの。単にワザとやったの)

On second thought/ オンセコンドソウト.... 考え直してみれば

second thought とは文字どおり「2度目の考え」。1度決めたことを「**ちょい待ち!**」と変更するときに言います。秋の空のようにコロコロ変わる **女ごころ**をお持ちのあなたには、使い得のお勧めベリ言葉。

・ I had some second thoughts about getting married.

Because I didn't know he's such a Mama's boy.

(やっぱり彼と結婚するのやめた。あんなマザコンとは知らなかったわ)

Operator/ オペレーター やり手、すご腕

オペレーターといえば「電話の交換手」という意味が一般的。そして一方では「あいつ、**やるじゃん!**」という「すご腕」の意味にも使われます。思いつくのがシャレードの大ヒット曲「Smooth operator」。「あなたは**愛**を

売り歩く smooth operator、天使のような瞳をしているのに、心は氷のように冷たいのね」と切なく歌われていました。smooth とは「魅力的で抜け目のない、口がうまい」ということ。すなわちこいつは「超遊び人の**浮気者**」。こんな男には用心しましょう。

Our house is your house/ アウハウスイズユアハウス お気楽にどうぞ

たとえば自分の家に泊りに来た友人やお客様に、心を込めて言う言葉がこれ。「ま、**ラクにやって**ちょ~だいな」って感じです。だから「ナニ、Our houseは your house!? そりゃご親切にどうぞ」と、そのまま**住み込んで**しまっってはイカンよ。似たような表現には Make yourself at home. (くつろいでね) もあり。

Out of order/ アウトオブオーダー 故障中

アメリカのコイン・ランドリーでのこと。洗たく機に洗たく物をポイポイと放り込み、洗剤をドドドと入れ、いざコインを入れスイッチ・オンするが、これがウンともスンともいませぬ。「???」と力まかせに私が洗たく機をゆすっていると、隣で洗たくしていたどっかのお兄さんが「オ~マイガ~」ってな顔でそばの貼り紙を指さした。その貼り紙には**ジャン!**「out of order!」と真っ赤な文字でひとこと。「調子が悪い、**故障中**」という意味だったのでした。

Out of your mind/ アウトオブヨマインド どうかしている

なんかへんだぞ、キミどうかしちゃったんでないかい? と相手をいぶかしがるときには Aren't you out of your mind? で心配しよう。これが lose your mind となると、お気の毒ですが症状はもう**一步**進んです。なにせ「自分を見失っちゃってる」んでありますから。

・ I must have been out of my mind when I said to her "I love you".

(彼女に愛を告白したとき、俺ってどうかしてたんじゃないかな)

It's too late to notice.

(今ごろ気づいてどうする)

..... On the rocks / オン・ザ・ロックス.....

男女関係がやばい。もう別れる寸前。

Their relationship is on the rocks.

(彼らの関係は、もう冷えきっている)

ウィスキーのオンザロックの意味もあるが、こんな使い方もあり。どちらも冷たいに変わりはない。



ケニー・松村

エル・ドラド

〒606 京都市左京区下鴨北山宝ヶ池通上ル西側
Tel.075 (702) 2666